授業科目名	共生課題研究	単位数	2単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			

「学位授与の方針」との関係

DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力) DP5. 共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)

授業のテーマ及び到達目標

- (1) 日常生活や社会活動、現場での学びにおけるまざまな問題・課題を「共生」という視点から捉え、研究を遂行できる。
- (2) 研究成果をレポートとしてまとめることができる。

授業の概要

日常生活や社会活動、現場での学びでの実習や演習などの学修を通じて、さまざまな問題・課題を「共生」という視点から捉え、教員の指導を受けながら、研究を深め、レポートとしてまとめます。

授業計画

- |※以下は一般的な流れであり、学生のニーズに応じて対応する。
- 第1回:オリエンテーション(共生課題研究の目的と取り組み方)
- 第2回:共生課題研究の研究テーマ・指導方法の確認
- 第3回:共生課題研究の学修計画の立案
- 第4回:共生課題研究の学修計画の修正
- 第5回:共生課題研究の推進①
- 第6回:共生課題研究の推進②
- 第7回:共生課題研究の推進③
- 第8回:共生課題研究の推進4
- 第9回:共生課題研究「中間レポート」(レポート)の作成・指導
- 第10回:共生課題研究の推進⑤
- 第12回:共生課題研究の推進⑥
- 第13回:共生課題研究の推進⑦
- 第14回:共生課題研究の振り返り
- 第15回:共生課題研究「研究レポート」(科目修得試験)の作成・指導
- 科目修得試験

スクーリングでの学修

テキスト

共生課題研究の取り組み方(資料)

参考書·参考資料等

テーマに応じた資料を紹介する。

学生に対する評価

レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)